

invested in insights.

eastspring
investments

A Prudential plc (UK) company



シンガポール株式への投資機会 -株式市場改革によるトータル・ リターン向上への期待

**Bryan Yeong**

アジア・グロース株式チーム
ポートフォリオ・マネジャー
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）

**Daniel Lau**

アジア・グロース株式チーム
ポートフォリオ・マネジャー
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）

リターンの源泉は配当だけではない

シンガポール株式市場は伝統的に**配当**のイメージが強いのですが、それだけでは進化を続ける同市場のリターンの潜在力を過小評価することになりかねません。**配当**は依然としてトータル・リターンの重要な要素ですが、調査対象銘柄の拡大、流動性の向上、アクティブ運用の活性化といった市場の発展に向けた取り組みが、キャピタルゲイン（**値上がり益**）の機会を広げています。こうした進化により、投資家はより持続可能なトータル・リターンを獲得できると考えます。すなわち、**配当**が安定性をもたらす一方で、**株価上昇**は銘柄選択や規律あるバリュエーション評価、長期的な企業価値創出によってもたらされます。

更なる洞察

シンガポール株式市場は、アジア（除く日本）最大規模のREIT市場（時価総額約1,000億シンガポールドル）を有するほか、銀行や通信会社、その他ディフェンシブ銘柄といった高配当銘柄の存在により、株式市場全体の配当利回りは4.5%*とアジアでもトップクラスの水準にあります。また、持続可能な**配当**は、企業の資本規律、強固なバランスシート、そして株主還元へのコミットメントの証左です。

過去10年間、**配当**は投資家に比較的安定したリターンをもたらしてきましたが、**配当**のみに注目していた投資家は、非常に魅力的な**株価上昇**の機会を逃していた可能性があります。例えば、代表的なシンガポール株価指数であるFTSEストレート・タイムズ・オール・シェア・インデックスは、2024年と2025年にそれぞれ約14%および約20%の**株価上昇**を記録しました（次頁、図表1参照）。

シンガポール株式市場において、**配当**は今後もトータル・リターンの重要な構成要素ですが、**値上がり益**も同様に大きな役割を果たすことが見込まれます。シンガポール金融管理局（MAS）の「株式市場開発プログラム」は、株価指数の上位銘柄や有名な高配当銘柄に偏ることなく、アクティブ運用やリサーチカバレッジ、市場流動性の拡充を目指しています。さらに、この取り組みはMASによる「企業価値向上施策」が組み合わさることで、投資家の市場参加が一段と促進されることが期待され、小型株および中型株における適正な価格形成の促進やバリュエーション・ディスカウントの縮小につながる可能性があります。

*2026年5月12日時点。FTSEストレート・タイムズ・オール・シェア・インデックス、12か月配当利回り。

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。

最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

※ご留意いただきたい事項を最終ページに記載しております。

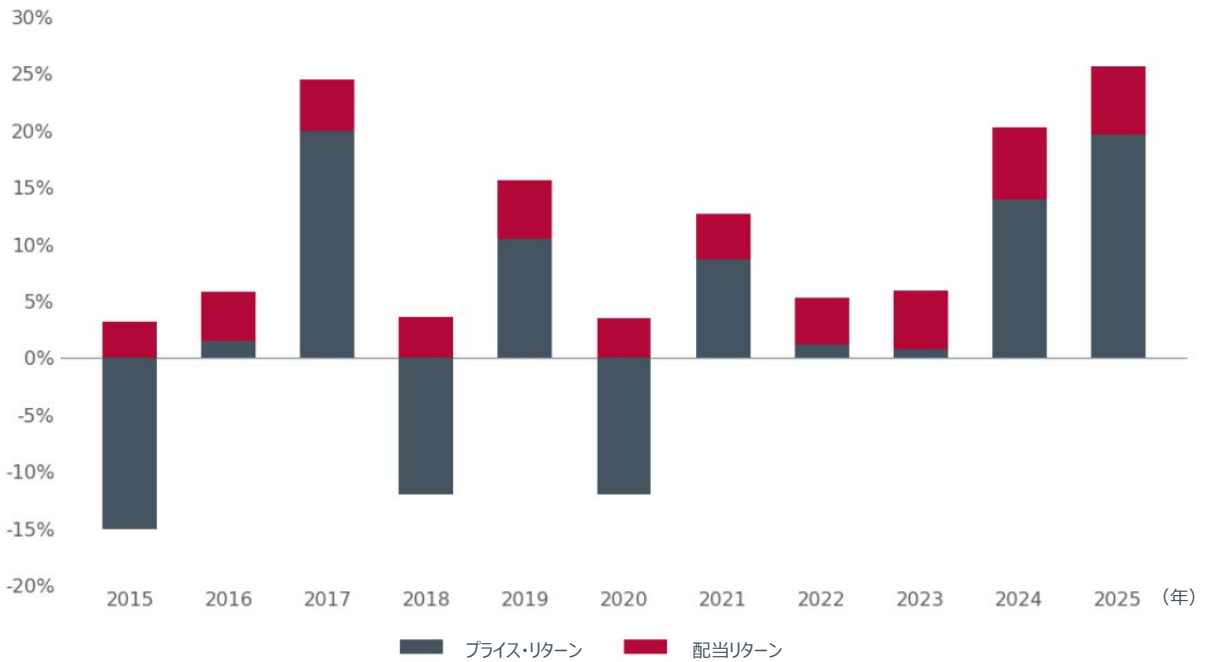
イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人資産運用業協会

260710(01)

invested in insights.

図表1：シンガポール株式 年間騰落率の推移（2015年～2025年、年次）



出所：Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）作成。シンガポールドルベース。FTSEストレート・タイムズ・オール・シェア・インデックス。過去の実績は将来の結果を示唆するものではありません。

同時に、シンガポール証券取引所（SGX）はニューエコノミー企業の新規上場を積極的に促進したい意向を示しています。こうした企業は一般的に成長志向が強く、少なくとも当面は配当を支払わない可能性が高いと考えられます。

投資の視点

配当と値上がり益のどちらかを選ぶ必要はあるのでしょうか。その両方を追求する戦略であれば、安定したキャッシュフローを生み出す成熟企業から利回りと安定性を享受しつつ、中型株やニューエコノミー分野がもたらす成長機会も取り込むことが期待できます。

これにより安定性と成長性を兼ね備えたリターンの獲得を目指すことができるでしょう。

投資のポイント

シンガポール株式市場は、これまでの**配当**を主なリターンとする市場から、**配当**が安定性をもたらす一方、成長の源泉が、厳選されたセクターや個別企業へと徐々にシフトする市場へと進化しつつあります。こうした環境下では、アクティブ運用の重要性が一段と高まると考えられます。

FTSE ST Index SeriesおよびStraits Times Index（“STI”）（総称して「本インデックス・シリーズ」）は、FTSE International Limitedにより算出・管理され、Singapore Exchange Securities Trading LtdおよびSPH Data Services Pte Ltd（“SPH”）との共同により提供される指数です。本インデックス・シリーズに関するすべての権利はこれら各社に帰属します。ただし、STIに関するすべての権利は、SPHの持株会社であるSingapore Press Holdings Limitedに専属的に帰属します。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）が作成した資料をもとに、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。○当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○当資料では、個別企業や業種・テーマに言及することがありますが、当該企業の株式／債券や業種・テーマについて組入の保証や売買の推奨をするものではありません。○当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。○抄訳には正確性を期していますが、必ずしもその完全性を担保するものではありません。また、必ずしも原資料の趣旨をすべて反映した内容になっていない場合があります。